

## 危険物コンテナ収納検査申請書の記載要領

第2号様式(第5条関係)

### 危険物コンテナ収納検査申請書

平成18年6月8日

一般財団法人 新日本検定協会 殿

氏名又は名称及び住所 新検商事株式会社  
 並びに法人にあっては 代表取締役社長 新 検 太 郎  
 その代表者の氏名 東京都港区高輪 1-1-1  
 申請代理人 新検商事株式会社  
 品川支店輸送部長 品 川 太 郎 印

危険物船舶運送及び貯蔵規則第112条第3項の規定により、次のとおり申請します。

コンテナの総質量	10,493 kg	コンテナの番号	ABCD1234567
荷送人若しくは船舶所有者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	新検商事株式会社 代表取締役社長 新 検 太 郎 東京都港区高輪 1-1-1		
危険物の分類及び品名	引火性液体類 樹脂液 (国連番号 1866) (容器等級Ⅱ)		
危険物の容器及び包装	1A1		
危険物の数量	21 個 3,240kg	その他の収納貨物の品名及び数量	雑貨 11 個、2,801kg
船積地	東京	発航予定年月日	平成18年6月12日
陸揚地	ルアーブル	陸揚予定年月日	平成18年6月25日
検査を受けようとする年月日	平成18年6月9日	検査を受けようとする場所	大黒町、新検倉庫
備考	容器及び包装は、危規則第8条第3項第1号に規定するものである。		

(注) 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とすること。  
 2 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。

①	申請書提出年月日を記載して下さい。
②	申請者が荷送人の場合には当該荷送人の、申請者が船舶所有者の場合は、当該船舶所有者の氏名又は名称及び住所を記載して下さい。法人の場合は、代表者の氏名を記載して下さい。押印することに代えて署名することができます。
③	代理人が申請手続きをする場合は、申請者の下に氏名を記載して下さい。代理申請の場合には、別添8の委任状等が必要です。
④	コンテナの総質量は、コンテナ自体の質量に、収納された全ての収納物の質量(正味質量+容器、包装等の質量)を加えた合計質量を記載して下さい。単位は、キログラム又はKg。
⑤	コンテナ番号を記載して下さい。
⑥	②と同じ内容を記載して下さい。
⑦	(1) 分類は、火薬類、高圧ガス、引火性液体類、酸化性物質類、毒物類、放射性物質等又は腐食性物質の中から該当するものを記載して下さい。 (2) 品名は、危告示別表第1の品名の欄に掲げられたものを記載して下さい。日本語名の場合、()書きの内容までを、英語名の場合は大文字の部分に記載して下さい。 (3) 火薬類は、国連番号、等級及び隔離区分を、高圧ガスは国連番号を、引火性液体類、酸化性物質類、毒物及び腐食性物質は国連番号及び容器等級をそれぞれ品名の下に()書きして記載して下さい。 (4) 少量危険物の場合は、()書きして「少量危険物」である旨を記載して下さい。
⑧	危告示別表第1の容器及び包装の欄に掲げられている記号の意味するところを示す同別表備考6に掲載されている記号又は名称を記載して下さい。
⑨	(1) 危険物の数量は、⑧の容器の個数とし、単位は全て「個」で記載して下さい。 (2) 質量は、危険物の正味質量、放射性物質等にあつては、正味質量及び総質量をキログラム又はKgで記載して下さい。
⑩	(1) その他の収納貨物の品名は、同一コンテナに収納される検査対象外の危険物又は危険物以外の貨物の品名を記載して下さい。できる限り具体的な品名を記載し、危険物の場合には、⑦同様に記載して下さい。 (2) 数量は、個数については「個」で、質量については容器等を含めた総質量をキログラム又はKgで記載して下さい。
⑪⑫	当該コンテナを船積みする予定の港名及び発航予定年月日を記載して下さい。
⑬⑭	当該コンテナを陸揚する予定の港名及び陸揚予定年月日を記載して下さい。
⑮⑯	検査を受けようとする年月日及び場所を記載して下さい。
⑰	(1) 容器検査を受けた容器及び包装を使用している場合は、「容器及び包装は、危規則第8条第3項第1号に規定するものである。」(SOLSAS条約締約国政府が承認しUNマークが付されている場合は、危規則第8条第3項第2号)と記載して下さい。 (2) 国土交通大臣又は地方運輸局長の許可等を受けている場合は、許可等を受けている旨を記載して下さい。 (3) 冷凍装置付きコンテナに温度管理が必要な危険物を収納する場合は、「冷凍装置付きコンテナは、危告示第15条の2第二号に規定する基準に適合している。」(引火点が23℃以下の危険物を収納する場合は、危告示第15条の2第三号)と記載して下さい。